

BISHOP'S OFFICE
4-42 NOBORI-CHO
NAKA-KU HIROSHIMA
〒730-0016 JAPAN
PROT.N.

DIOCESE OF HIROSHIMA



司教通達

ALEXIS MITSURU SHIRAHAMA

DEI ET APOSTOLICAE SEDIS GRATIA EPISCOPUS HIROSHIMAENSIS

2025 年 12 月 16 日

広島教区のすべての司祭、修道者、信徒の皆さん

広島教区におけるシノドス（ともに歩む）体制と実施ステージのロードマップ

+ 主の平和

2025 年・通常聖年の恵みのうちに教皇レオ 14 世（および教皇庁シノドス事務局）からの呼びかけに従い、2028 年にバチカンで開催される「教会総会」に向けて、その準備となる新たなシノドスの道（実施ステージ）の歩みを、広島教区においては、12 月 28 日の開始ミサをもってスタートして行くことになります。

この新たなシノドスの道（実施ステージ）は、2023 年の教区創立 100 周年を祝い、その翌年 2024 年から「ともに歩むあたたかさのある教会をめざそう」という長期目標のもとに、具体的には「10 のテーマと 30 のチャレンジ」をもって取り組み始めていた教区の歩みを導き、また後押しするものです。

教皇庁シノドス事務局が公布した「シノドス実施ステージの旅程（2025—2028）」（2025 年 6 月 29 日）では、①各教区でシノドス的（ともに歩むための）体制を整え、②それぞれの教区において、そのロードマップを作成することを求めています。そのために広島教区では、先日 12 月 13 日に開催された教区宣教司牧評議会において話し合い、別紙の「広島教区におけるシノドス（ともに歩む）体制」と「広島教区におけるシノドスの道（実施ステージ）のロードマップ」が承認されました。これに基づいて、広島教区では、2026 年から本格的な歩みを始めていくことになります。

別紙の 2 つの文書の内容については、必要がありましたら、「平和の使徒推進本部」（その傘下にある「シノドス対応調整チーム」）から、それぞれの小教区に説明に赴き、一緒に分かち合うことができるように対応していきたいと思いますので、「平和の使徒推進本部」までご連絡をいただけますと幸いです。

カトリック広島司教区 司教

+ アレキシオ 白浜 満

+ Alexis Mitsuru Shirahama